

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	前年度はコロナ感染拡大防止の為書面での開催としていた。役場のみ書類提出を行っていた。地域に開かれた運営推進会議にするために、構成員、開催方法について検討する必要がある。	地域に開かれた運営推進会議の開催	・民生員、近隣住民等構成員の確定 ・書面での運営推進会議を廃止し、対面開催基本とし、オンライン開催も採り入れる。	6ヶ月
2	1	産休で職員が少なくなったことや、勤務時間外での会議に制限ができた為、全員が集合して話をする機会がなくなった。全員が集まらなくても、ケアの振り返りができるようにしたい。	職員全員で、日々のケアを振り返りが出来るシステムを構築する。	・LINEWORKSを利用し、全職員で日々のケアの振り返りできるように工夫する。 ・毎月1回の全員参加できる会議の場を設けるように調整する。	6ヶ月
3	40	産休で職員が少なくなったことで、利用者が一緒に食事を作る機会が減少し、食事に関わる事が少なくなっている。	食事に関わる機会を増やす	・献立、盛り付けや配膳、調理、片付けなど、個人の能力に応じて日替わりで担当できるようにする。 ・馴染みのある食材などを利用して、おやつ作りを企画する。	6ヶ月
4	52 & 54	感染対策で生活空間に外部の出入りを制限をしている。家族に代わり本人の落ち着いた居室空間の提供 利用者が落ち着くような共有空間の提供	本人らしい居室空間の提供 快適で落ち着いた共有空間の提供	・ご本人、ご家族と協力して馴染みのある物や家具を居室に配置できるよう取り組んでいく。 ・共有空間でも、昔目にした風景の写真を飾ったりし、西原村で生活をしている安心感が提供できるようにする。	6ヶ月
5	45	季節を感じるイベント浴等楽しむことができる入浴企画の検討	季節を感じる入浴企画の実施	・昔していた入浴習慣など、ご利用者に尋ね昔ながらの入浴を楽しめるよう工夫する。 ・入浴剤や写真、飾りなど工夫しながら、非日常的なイベント浴を実施する。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。